

久野・里地里山コース

豊かな森で森林浴が楽しめるコース。周辺の観光スポットも立ち寄りしたい



歩いて、未病を改善！
神奈川県・県西地域ウォーキング 小田原市 No.77

「#県西ウォーキング」でSNSに
写真や感想をアップしよう♪



アクセス

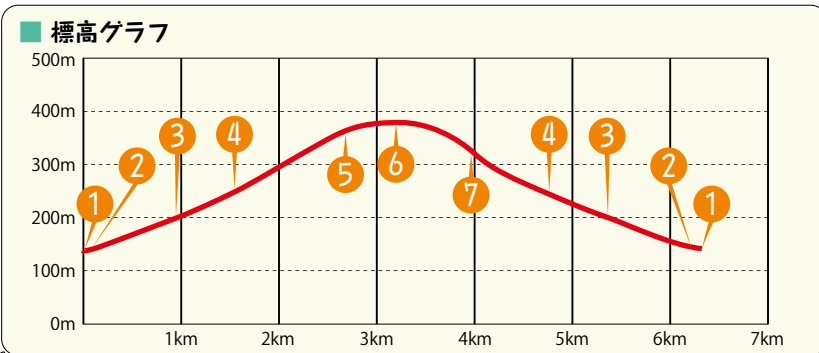
- Sスタート** 伊豆箱根バス♀「船原」
JR東海道線・小田急線他
「小田原駅」からバスで約20分
- Gゴール** 伊豆箱根バス♀「船原」
JR東海道線・小田急線他
「小田原駅」までバスで約20分

歩行距離	歩行時間	消費カロリー
6.3km	1時間33分	398kcal
高低差	歩数	
227.3m	8,259歩	

里山を楽しむ
地元おすすめの
コースだよ

コースの魅力

桜(3月~4月)、藤(4月~5月)、溪流美(通年)、イロハカエデやウルシの紅葉(11月)、野鳥(カワセミ通年、オオルリ春夏、キビタキ春夏、サンコウチョウ春夏、ホオジロ通年、ツグミ冬、ルリビタキ冬、ジョウビタキ冬)、溪流の虫(ミヤマカワトンボ夏、オニヤンマ夏、ギンヤンマ夏)、サワガニ



■ コースの概要

船原バス停から車道を歩き、久野川沿いをしばらく進むと、きれいに整備された林道がはじまります。途中、峯自然園へ立ち寄って溪流の眺めを楽しんだ後は、小田原市と太平洋を一望できる絶景スポット、たいようの丘へ。景色を堪能しつつベンチでひと休みをしたら、再び木漏れ日を浴びながら林道を歩きます。久野川の流れを随所で感じながら、スタート地点のバス停へ戻りましょう。

小田原を代表する清流

久野川

明星ヶ岳を水源として、上流部を久野川、下流部を山王川と呼んでいます。水源から河口まで約9.5キロ全てが小田原市で完結し、まさに小田原の川といえます。



峯自然園

峯自然園は手作りのバーベキュー施設とつりぼりのスポット。園を通り抜けた場所にある美しい溪流をながめに立ち寄ることができます。有料施設となりますので、トイレをご利用の際はスタッフにお声がけ下さい。

- 【入】有料 ※売店ご利用の際、無料
- 【休】ホームページを参照下さい。入口看板下に当日の営業状況の表示有
- 【HP】詳しくはホームページ参照



※歩行距離、高低差、標高グラフは、国土地理院の地図データを参照。歩行時間、消費カロリー、歩数は、「成人男性：身長170cm、体重68kg」をモデルに計算。(元となる標高データの精度や計算方法による誤差が含まれています)。 ※各数値は、あくまで目安であり、年齢や体格、歩くスピードなどにより大きく変わることがあります。

※掲載情報は、令和8年2月現在のものです。



小田原のもう一つの魅力、久野

久野は、小田原市西部にある広大なエリア。木々が生き茂る山間部のほか、豊かな実りを楽しむ田畑が広がり、日本のよきふる里といった風景が印象的です。

みかんやお茶の栽培など農林業も盛んな地域で、美しい森林や溪流を保全する地域の人たちの活動も活発な、子育てがしやすい環境です。地のものを紹介する農業体験や、豊かな自然に触れる“絆”イベントなども開催。自然とともに生きる地元の人々との心温まる交流こそが、久野の一番の魅力でもあります。



生き物観察、イベント「野遊び探検・夏の巻」



美しい棚田「欠ノ上田んぼ」



じゃがいも植え付け、久野小「学校農園」



「舟原ため池」1658～60年に灌漑用として築造



ひと足のばしてみよう！

日本列島植木植物園 小田原植木園

日本列島植木植物園の小田原植木園は、4つの圃場を開放しています。そのうちコースから近い舟原圃場では、落葉樹種がメインに植えられています。生き活きとした新緑や、夏の濃緑の木立、秋はそれぞれに色づいた濃淡が美しい紅葉・黄葉など、四季折々、さまざまな装いが見どころです。

【電】0465-34-5845 ※見学は自由です。事前連絡で案内がうけられることもあります。



総世寺

大森信濃守氏頼明の子である安叟宗楞禅師により嘉吉元年(1441年)に開山した由緒あるお寺。豊臣秀吉が小田原攻めを行った際に、秀吉の甥である羽柴中納言秀次が総世寺に陣を張り、現在も秀次寄贈の撞鐘が本堂内に安置されています。秋にははざる菊が美しく境内を彩ります。



楽しく歩くルールとマナー

- 1 ゴミは必ず持ち帰りましょう
- 2 植物・鳥・動物・虫などの採取・捕獲は絶対にやめましょう
- 3 ウォーキングMAPのルート以外には立ち入らない